

## 第4回太宰府市議会意見交換会を開催しました

プラム・カルコア太宰府  
4月27日(金) 14:00~16:00



参加人数:114人



参加人数:86人

とびうめアリーナ  
4月27日(金) 19:00~21:00



38Pをご覧ください。

### 議会を傍聴してみませんか!!

9月定例議会の日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
	8/27	28	29	30	31	9/1
			本会議 提案理由説明 決算特別委員会		本会議 質疑・委員会付託	
9/2	3	4	5	6	7	8
		総務文教常任 委員会	環境厚生常任 委員会	建設経済常任 委員会		
9	10	11	12	13	14	15
	本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問 (予備日)		決算特別 委員会	
16	17	18	19	20	21	22
		決算特別 委員会	決算特別 委員会 (予備日)		本会議 報告・質疑 討論・採決	

6月定例議会リポート ..... 34P  
 一般質問(会派代表質問)..... 36P  
 第4回太宰府市議会意見交換会 ... 38P  
 一般質問(個人質問)..... 39P  
 行政視察等報告..... 42P  
 政治倫理審査会審査結果の公表... 43P  
 政務活動費収支報告..... 44P

### 本会議は51名、委員会は12名まで傍聴できます。

予約の必要はありませんので、  
どうぞお気軽にお越しください。

# 6月 定例議会レポート

主な審議内容をお伝えします。

## 人事

◆副市長に清水圭輔氏を選任すること、教育委員会委員に日下部寛行氏を任命することに同意しました。

## 条例

### ◆太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例

観光推進基本計画策定協議会が設置及び適応指導教室運営委員会の名称を太宰府市教育支援センター運営委員会に名称変更することによる。

原案可決

### ◆太宰府市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴う改正です。平成33年度より給与所得の一部が基礎控除に振り分けられ、「生産性革命」のため、固定資産税について中小企業の設備投資を促進するための特例が設置されます。本年10月からたばこ税が段階的に引き上げられます。

原案可決

### ◆太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の納付率向上を図り、口座振替による納入を基本とする旨の項を加えます。

原案可決

### ◆太宰府市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法の改正により、介護保険料及び介護サービス利用時の自己負担率割合並びに高額サービス費の決定根拠となる所得額を長期及び短期譲渡所得の特別控除後の額とするものです。

原案可決

### ◆太宰府市公園条例の一部を改正する条例

都市公園法、都市緑地法等の一部改正施行により都市公園の敷地面積の標準が改められたことと、創設された都市公園の公募設置管理制度に対応するための改正です。

原案可決

## 予算

### ◆一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ3億3,027万5千円を追加し、予算の総額が歳入歳出それぞれ239億5,789万3千円になりました。

歳出の主なもの			
款	費目	予算額	内容
総務費	工事請負費	7,825万円	市役所の空調工事を行います。
教育費	工事請負費	1,645万円	太宰府西小学校体育館の屋根張替え等の追加工事費です。
教育費	工事請負費	114万円	市民図書館に監視カメラを導入します。
教育費	補助金	527万円	学校給食会で給食献立、食育の研究を行います。
商工費	委託料	216万円	観光推進基本計画策定委託料です。
総務費	委託料	3,760万円	ふるさと納税の増額を図り、ポータルサイトを増やします。
農林水産業費	委託料	4,750万円	ため池の耐震調査6カ所。他に1カ所の詳細調査を行います。
民生費	補助金	2,400万円	定員19名以下の小規模保育所の開設を支援します。

## 全会一致で可決した議案

案件	議案番号	案件名	議決結果
1	報告第2号	平成29年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について	—
2	報告第3号	平成29年度太宰府市古都・みらい基金の運用状況報告について	—
3	議案第33号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市税条例の一部を改正する条例)	承認
4	議案第34号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承認
5	議案第36号	筑紫自治振興組合規約の一部変更に関する協議について	可決
6	議案第37号	筑紫公平委員会設置規約の一部変更に関する協議について	可決
7	議案第38号	福岡都市圏広域行政推進協議会規約の一部変更に関する協議について	可決
8	議案第39号	福岡都市圏広域行政事業組合規約の一部変更に関する協議について	可決
9	議案第40号	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合規約の変更について	可決
10	議案第41号	福岡都市圏の市町の図書館等を相互に他の市町の住民の貸出利用に供することの一部変更に関する協議について	可決
11	議案第42号	福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民の利用に供することの一部変更に関する協議について	可決
12	議案第43号	福岡都市圏南部環境事業組合規約の一部変更に関する協議について	可決
13	議案第44号	福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について	可決
14	議案第45号	筑紫地区障害支援区分等審査会の共同設置に関する規約の一部変更に関する協議について	可決
15	議案第46号	筑紫地区介護認定審査会の共同設置に関する規約の一部変更に関する協議について	可決
16	議案第47号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
17	議案第49号	太宰府市都市計画税条例の一部を改正する条例について	原案可決
18	議案第50号	太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
19	議案第51号	太宰府市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
20	議案第52号	太宰府市ホテル等設置奨励条例の一部を改正する条例について	原案可決
21	議案第53号	太宰府市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
22	議案第54号	平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
23	議案第55号	平成30年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
24	議案第56号	太宰府市副市長の選任につき同意を求めることについて	同意
25	議案第57号	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(専決第1号))	承認
26	議案第58号	平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
27	議案第59号	平成30年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
28	議案第60号	太宰府市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意

## 賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

件数	議案番号	案件名	議決結果	個人ごとの表決結果																
				公明党	宰光			市民ネット	新政会		共産党		無党派							
				小島由美	堺剛	宮原伸一	原田久美子	陶山良尚	入江寿	船越隆之	柳原庄一郎	徳永洋介	村山弘行	長谷川公成	上疆	木村彰人	神武綾	藤井雅之	門田直樹	笠利毅
1	議案第35号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
2	議案第48号	太宰府市税条例等の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

※橋本健議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

公明党：公明党太宰府市議団      新政会：太宰府新政会  
市民ネット：太宰府市民ネット      共産党：日本共産党太宰府市議団  
無党派：会派に所属していない議員

### 訂正とお詫び

ださいふ議会だより155号(平成30年5月1日号)の43ページ14行目及び15行目の「殺処分数」は「死亡動物収集件数」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。なお、太宰府市では犬猫の殺処分は行っておりません。

### 太宰府市民ネット 徳永 洋介 議員

- ・第1のプラン「市民参画の行政、街づくりで地域創生」について
- ・第2のプラン「学問の神様にふさわしい教育、子育て」について
- ・第3のプラン「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について
- ・総合計画「人権政策」について

### 問 地域住民が参加しやすい地域コミュニティの在り方とは

**Q** 各校区自治協議会で地域住民が参加できるコミュニティ事業の具体的説明と、市長の考える地域コミュニティの課題について伺う。

**A** 協議会とが地域の皆様と意見を交わしながら、支えあいの地域づくりを新たな取り組みとして進めていきます。地域のさまざまな課題解決に取り組み体制の整備に協力する他、校区自治協議会の活動を広報紙やホームページなどで広く知らせるとともに、関係部署が地域との連携をこれまで以上に充実すること、地域住民がコミュニティ活動に積極的に参加できるように支援を行っていきたくと考えています。

### 会派代表質問

**A** 市長 校区自治協議会では各専門委員会を設置し、さまざまな行事の他、子どもや高齢者の見守り、災害復興支援等安全・安心で住みよいまちづくりに取り組み、地域コミュニティの活性化に寄与されています。また、校区自治協議会ごとに、福祉及びコミュニティ担当部署と社会福祉

### 太宰府新政会 長谷川 公成 議員

- ・第1のプラン「市民参画の行政、街づくりで地域創生」について
- ・第2のプラン「学問の神様にふさわしい教育、子育て」について
- ・第3のプラン「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について
- ・第4のプラン「積極的広域連携による大太宰府構想」について
- ・第6のプラン「民間の知恵を生かした高齢者福祉」について

### 問 災害時に備えコンビニとの連携を深めるべきでは

**Q** 「周辺自治体と連携した防災計画と協力的体制づくり」と施政方針にはありますが、広域連携よりも身近なコンビニとの連携が最善であると考えています。

**A** 市長 ①必要な災害対応業務をすべて市職員でこなすのは困難ですから、コンビニ等民間会社との連携は必要不可欠です。ただし提携協定は県単位で結ぶということ。県と市で密な連携をすすめることにより、実質的にコンビニとの提携効果が市民に及ぶようにしていきたい。物資確保にとどまらず、燃料供給などの面で事実上の広域連携のメリットも得られると考えています。

②公民館へのAED設置は有効と考えられています。ただし日常的な管理・啓発など各自治会の対応となりますから、有利な補助金の情報を提供するなどしつつ、各自治会の実情に即した対応をしていきます。

### 公明党太宰府市議団 堺 剛 議員

- ・第1のプラン「市民参画の行政、街づくりで地域創生」について
- ・第2のプラン「学問の神様にふさわしい教育、子育て」について
- ・第3のプラン「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について
- ・第4のプラン「積極的広域連携による大太宰府構想」について
- ・第5のプラン「環境重視の逆転の発想で渋滞解消」について
- ・第6のプラン「民間の知恵を生かした高齢者福祉」について
- ・第7のプラン「防衛省自衛隊と連携した市民の安全安心」について
- ・総合計画「環境政策」について

### 問 本市独自の表彰制度確立を

**Q** 施政方針第7のプランにあるボランティア団体との連携、防犯対策の整備充実、暴力追放運動の推進、交通安全体制の推進の観点から、本市独自の表彰制度を確立し、日々活動していただいている方々を賛嘆し感謝の意を伝える仕組みがあつても良いのではと考えるが見解を伺う。

**A** 市長 現在、防犯活動や登下校時の見守り活動、少年補導や交通安全啓発活動などで、個人や団体の協力のもと、熱心に取り組んでいただいております。近年における犯罪認知件数や交通事故件数は、減少傾向にあると考えております。このような取り組みに対し慰労と功績を称えるため、県や市、各協議会に表彰制度が設けられており、防犯・交通安全については筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会、筑紫野太宰府防犯協会、交通事故をなくす福岡県民運動本部をはじめ、多くの団体により表彰が行われています。このような状況から、当面は太宰府市表彰条例で対応して参りたいと考えています。

### 日本共産党太宰府市議団 神武 綾 議員

- ・第1のプラン「市民参画の行政、街づくりで地域創生」について
- ・第2のプラン「学問の神様にふさわしい教育、子育て」について
- ・第3のプラン「環境重視の逆転の発想で渋滞解消」について
- ・第4のプラン「民間の知恵を生かした高齢者福祉」について
- ・第5のプラン「防衛省自衛隊と連携した市民の安全安心」について
- ・第6のプラン「環境政策」について
- ・総合計画「人権政策」について

### 問 本市の教育環境の充実を

**Q** 施政方針「第2プラン」について2点伺う。

①学校施設の大規模改造を進めるとあるが、歴史の長い水城小学校、学業院中学校について、児童・生徒数増加が今後見込まれる中、移転、分校、建替えなどを早急に検討し進めるべきと考えるが、市長の見解について。

②中学校給食について、市長は施政方針の中で、ゼロベースで検討し任期中に方向性を示すとされている。早急に進めていく必要があると考えるが、市長の見解を伺う。

**A** 市長 ①私自身、直接学校現場に赴き学校施設の老朽化をはじめ様々な課題を実感したところであります。水城小学校、学業院中学校につきましては、財政的制約などもありますが、慎重な上にもスピード感を持って進めてまいります。

②ゼロベースにつきましては、これまでの調査研究や経緯を全てゼロ、なしにする意味ではございません。また、様々な情報や経緯の継続性を保ちながら、予見・予断にとらわれることなく再度検討を始めるということ。なるべく早い時期に一定の方向性を示し、より良い給食の実現に踏み出す事が出来るように全力を尽くしてまいります。

### 会派代表質問

**A** 市長 現在、防犯活動や登下校時の見守り活動、少年補導や交通安全啓発活動などで、個人や団体の協力のもと、熱心に取り組んでいただいております。近年における犯罪認知件数や交通事故

## 個人質問

### 全質問項目



**Q** 保育環境について3点伺う。  
 ①平成30年度の保育提供数に対して、121人分不足している。待機児童解消に向けた今後の対策は  
 ②届出保育施設の存続のために早急な補助が必要と考えるが市の見解は  
 ③企業主導型保育園は所管が内閣府であるため、保育状況の把握が必要と考えるが市の体制は



**問** 保育施設への積極的な支援策を  
**神武 綾** 議員

**A** 部長 ①平成31年度に見直しを行う子ども・子育て支援事業計画の中で、待機児童の解消に努めていきたく考えています。  
 ②本市では、認可保育所の定員増加に向けた取り組みを最優先課題としており、届出保育所への補助については、現在のところ困難であると考えています。  
 ③企業主導型保育園の指導監査は、公益財団法人児童育成協会が実施していますが、これとは別に福岡県が立ち入り調査を行う際に市も立ち会うこととしてしています。

### 全質問項目



**Q** 水道事業会計における有価証券等での資金運用について、現在の運用状況と、運用益を市民に還元する具体的な取組みについて、市の見解を伺う。



**問** 水道事業の資金運用益の還元はあるか  
**藤井 雅之** 議員

**A** 部長 運用益にについては、長引くマイナス金利政策の影響で利息収入は年々減少しており、本格的に債券運用を開始する平成30年度は、160万円程の利息収入を見込んでいます。  
 今後は、低金利時代とはいえ少しでも資金運用による利息収入の増加を図り、水道料金収入以外の収入を確保することにより、先ずは利用者の負担増とならないよう努めてまいりたいと考えています。

### 全質問項目



**Q** 教育行政に関して3点伺う。  
 ①子供の主権者教育として、議場で「こども会議」を開催することについて  
 ②2学期制の検証と、新学習指導要領への対応について  
 ③教職員の長時間労働と、多忙化に対する働き方改革について



**問** 主権者教育と学校教育改革は進んでいるか  
**小島真由美** 議員

**A** 市長 ①施政方針で提案した「学生未来会議」も、次代を担う若い世代に、まちづくりへの参画意識をいち早く高めてもらうことが目的です。ご提案の「こども会議」については、議会と相談しながら、ぜひ実行したいと考えています。  
**教育長** ②授業時数の確保や評価のあり方、学校生活におけるゆとりの面から、効果と課題を整理しました。また、新学習指導要領への対応については、新たに導入される内容に絞って調査研究や学校支援を行い、各学校が円滑に移行できるよう努めています。  
 ③ワークライフ・バランスの確立を図ることを目的に、学校における働き方改革を本年度から本格的に実施いたします。

## 会派代表質問

宰光

みやはら しんいち  
**宮原 伸一** 議員



**問** 市政運営経費の見直しで財政健全化を

- ・第1のプラン「市民参画の行政、街づくりで地域創生」について
- ・第2のプラン「学問の神様にふさわしい教育、子育て」について
- ・第3のプラン「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について
- ・第4のプラン「積極的広域連携による大太宰府構想」について
- ・第5のプラン「環境重視の逆転の発想で渋滞解消」について
- ・第6のプラン「民間の知恵を生かした高齢者福祉」について
- ・第7のプラン「防衛省自衛隊と連携した市民の安全安心」について
- ・総合計画「環境政策」について
- ・総合計画「国際交流・友好都市交流の推進」について

**Q** 「市政運営経費の見直し」に関して5点伺う。

- ①行政改革による歳出削減の具体的な取組について
- ②太宰府の底力を生かした自主財源の増加について
- ③施設使用料の見直しについて
- ④ふるさと納税の収入見込み額について
- ⑤入札制度に関する本年度の試行内容について

**A** 市長 ①国や県の補助金を有効に活用して財源を確保します。また、将来の負担を減らすために、市債の発行を極力抑え、財政の健全化

に努めます。  
 ②太宰府の歴史、知名度、多くの観光資源や、郷土を愛する人材を「地域資源」と考え、本来の太宰府の底力を最大限に引き出し、自主財源の増加を図ります。  
 ③公共施設を利用する際の受益と負担の公平性の観点から、市民の理解と納得が得られる合理的な料金設定になるよう、使用料の見直しを検討します。  
 ④ふるさと納税の収入見込み額は、平成29年度の3倍増、1億2千万円とされています。  
 ⑤現在、現行の入札制度の検証を行っているところです。これから具体的な内容の検討に入り、試行を重ねて来年度の新制度導入を目指します。

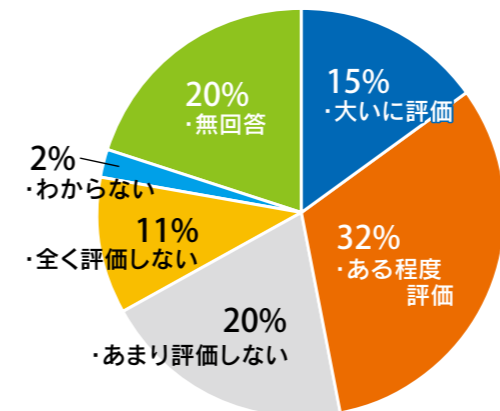
## 第4回 市議会意見交換会を開催しました

平成30年4月27日(金)、プラム・カルコア太宰府と とびうめアリーナの2会場で、市民と議会の意見交換会を開催しました。両会場合わせて200人のご参加をいただき、市民皆様が議会に寄せる関心と期待の高さを痛感し、議員一同身の引き締まる思いです。

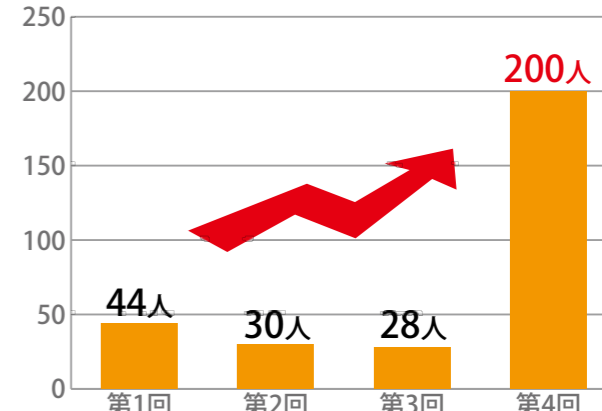
皆様からいただいた貴重なご意見を、今後の議会運営に生かすとともに、さらに開かれた議会を目指して努力してまいります。

### 市議会意見交換会アンケート(抜粋)

Q 意見交換会を評価しますか?



●意見交換会参加者の推移



※詳しくは太宰府市議会HPをご覧ください。  
<http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/shisei/shigikai/ikenkoukankai/11978.html>



**問** 各種「避難所」を使い分け  
て避難すればよいのか  
**原田久美子** 議員

**Q** 日頃から防災  
・減災意識を高  
めてゆくためにも、災害  
時の避難の仕方を理解し  
ておくことは大切であ  
る。ハザードマップには

**A** 部長 「緊急一  
時待機施設は、  
あくまで集合場所であ  
る。状況をみて避難所等  
に速やかに移動します。

「指定緊急避難場所」は  
身の安全を守るための  
施設ですが、家屋等に被  
害を受けた場合は「指定  
避難所」で一定期間生活  
することになります。

「指定避難所」は避難  
所として市民が利用でき  
るように協定を結んだ民  
間施設です。



**全質問項目**  
◇減災対策について  
◇道路整備について

観光客の誘導は、場  
所、経路、言語など各関  
係機関の連携が必須です  
から、今後も協力関係を  
深めていきたいと考えて  
います。



**問** 今求められる  
職員像とは  
**木村彰人** 議員

**Q** 更なる職員育  
成の必要性から、  
市長が施政方針の中で表  
明した人材育成基本方針  
の改訂に関して3点伺う。

やか」な職員像を職員全  
体で共有したこと、職員  
としての行動要件、姿勢  
を職場での確認基準とし  
たこと、職員が自ら計画  
するしなやか研修制度の  
立ち上げなどの成果があ  
りました。各階級に求め  
られる、社会情勢、少子・  
高齢化に対応した職員像  
を描いていきます。

①既存方針の成果と改善  
すべき課題について  
②これからの太宰府市に  
求められる職員像について  
③プロジェクトなどの創  
造的業務を通じた実践的  
OJTによる効果的な人  
材育成について

市長 ②公に尽くすこと  
を自らの喜びとし、市民  
の声、時代の要請にアン  
テナを高くして専門性  
広い視野、柔軟な判断力  
を併せ持つような職員を  
念頭においています。

**A** 部長 ①基本方  
針である「しな  
やか」

③若手職員の研究グルー  
プによる政策提案や、課  
題対応のための横断的な  
会議や取り組みを実施し  
ています。

**全質問項目**  
◇職員の人材育成  
について  
◇道路事業の進め  
方について



**問** 公共施設の監理状  
況を確認する  
**門田直樹** 議員

**Q** 指定管理者に  
よる公共施設の  
点検・管理に関して、2  
点伺う。

**A** 総務部理事 ①  
指定管理者が各  
種点検について専門業者  
と業務委託契約を締結  
し、その中で選任された  
技術者が点検・報告書の  
取りまとめを行います。

②直営管理の施設におけ  
る、点検業務のための専  
門職員の配置と法令遵守  
について

②委託業者の仕様書の中  
で、関係法令に基づく報  
告書の作成が定められて  
います。提出された報告  
書は、各施設所管課の担  
当者が確認を行い、適正  
な業務履行の確保に努め  
ています。



**全質問項目**  
◇市の公共施設の監理状況について



**問** 今後の地域福祉の  
あり方は  
**船越隆之** 議員

**Q** 「民間の知恵  
を生かした高齢  
者福祉」に関して2点伺  
う。

対して財政支援を行って  
います。「老人クラブ関  
係事業」は、高齢者の生  
きがいや健康づくりを目  
的に、長寿クラブ連合会  
等の活動に財政支援を  
行っています。「老人憩  
いの場整備事業」は、高  
齢者の集いの場を自治会  
が整備する経費を助成し  
ています。

①「介護予防・生きがい  
活動支援事業」「老人ク  
ラブ関係事業」「老人憩  
いの場整備事業」につい  
ての具体的な内容

②平成15年に市が運営す  
る障がい児施設が民間事  
業者へ移譲されたが、そ  
れ以降の障がい者支援の  
あり方はどう変わったか

③アンダーパス(地下道)  
における対策状況について

②福岡県河川防犯情報や  
市が設置している監視カ  
メラによる情報とともに  
メラによる情報とともに  
に、職員の巡回により現  
場確認を行います。

**A** 部長 ①「介護  
予防・生きがい  
活動支援事業」は、介護  
予体操やサロン活動に

②療育内容の充実を図る  
ため、平成15年に民間事  
業者に移譲され、現在は  
児童発達支援センターと  
して、障がいのある子ど  
もへの支援にご尽力いた  
だいています。



川原地下道

**全質問項目**  
◇豪雨災害対策に  
ついて  
◇教育施設の整備  
について

③6カ所は、排水ポンプ  
を設置して冠水を防ぐと  
ともに、警告回転灯や  
冠水注意の看板により冠  
水時の注意喚起を行いま  
す。1カ所については、  
冠水注意の看板及び監視  
カメラによる確認のみで  
あり、排水ポンプの設置  
に向けて関係機関との協  
議を行っている状況です。



**問** 豪雨対策は  
万全か  
**柳原庄一郎** 議員

**Q** ハザードマッ  
プによると、水  
城区および吉松区には浸  
水想定範囲が広く分布し  
ている。豪雨災害対策に  
関して3点伺う。

**A** 部長 ①豪雨災  
害に備えた御笠  
川の改修事業は、福岡県  
により計画的に実施され  
ており、今後とも流域自  
治体でつくる事業促進協  
議会を通じて整備要望を  
行います。

②御笠川の未改修部分の  
状況と、今後の対策につ  
いて

②福岡県河川防犯情報や  
市が設置している監視カ  
メラによる情報とともに  
メラによる情報とともに  
に、職員の巡回により現  
場確認を行います。

③アンダーパス(地下道)  
における対策状況について

③各種の評価指標の達成  
状況について、地域包括支  
援センター運営協議会に  
より検証を行っています。



太宰府市地域包括支援センター

**全質問項目**  
◇地域包括支援センターについて

④条例制定は必要ないと  
されていますが、支所を  
設置するにあたり必要な  
例規の整備は行ってい  
ます。



**問** 地域包括支援センター  
の目的役割とは  
**入江寿** 議員

**Q** 地域包括支援  
センターに関し  
て4点伺う。

**A** 部長 ①一般高  
齢者の認知度は  
5月1日号の広報「だざ  
いふ」に特集記事を掲載  
しました。

①業務内容等が市民に理  
解、周知されているか  
②運営体制及び業務の取  
り組みについて

②いきいき情報センター  
に設置され本市の地域包  
括支援センターの運営形  
態は、市の直営方式です。

③検証、評価と次年度の  
取り組みについて

③各種の評価指標の達成  
状況について、地域包括支  
援センター運営協議会に  
より検証を行っています。

④設置に関する条例制定  
について

④条例制定は必要ないと  
されていますが、支所を  
設置するにあたり必要な  
例規の整備は行ってい  
ます。

## 政治倫理審査会の審査結果を公表します

平成29年4月1日に施行された太宰府市議会議員政治倫理条例には、議員が遵守すべき政治倫理基準が定められています。市民は、議員がこの基準に反していると疑いを抱いた時には、証拠を添えて政治倫理審査を請求することができます。

今般はじめて政治倫理審査請求が行われ、政治倫理審査会が設けられました。

被審査請求議員には弁明が認められていますが、弁明はなく、4月23日にその審査報告が公表されました。

### ●審査請求の内容

1月の市長選挙で楠田大蔵氏が当選しました。これをうけて橋本健市議会議員が「本当は不信任案を出したい気持ちだが、大人の対応でそれは抑える」旨の発言をし、これが報道されました。

発言は、条例第3条第1項第1号「市民全体の代表者としてその品位と名誉を損なうような一切の行為を慎み、その職務に関して不正の疑惑をもたれるおそれのある行為をしないこと」にてらせば、「品位と名誉を損なう」行為にあたるとして、議長職を辞任、あるいは解任を求められたものです。

### ●審査結果のまとめ

橋本健議長の発言を条例に規定する違反行為とはしない。

<理由>

- ① 市長に対する発言としては許容の範囲内である。
- ② 発言それだけで政治倫理基準違反と判断することは、公正さを求められる審査会そのものを政争の具とすることになりかねない。

争点とされた「品位と名誉」の理解には当事者間でも乖離があること、くわえて、そもそも条例が議員の立場を利用して私益を図ることや、犯罪にかかわることなどを想定しているため、厳正な条例適用は難しく、違反判断はさけるべきとしたものです。

### ●附帯意見による橋本健議長への要請

審査会は議会の総意を体現するため、各会派からの代表と無会派の議員で構成されました。

条例に違反するとは判断しませんでした。が、芦刈前市長への不信任議決から今回の市長選挙にいたる太宰府市の状況をふまえると、橋本健議長の発言は明らかに不適切であり、みずから政治的責任を明らかにする必要があるとの見解で一致し、附帯意見を付けることになりました。

審査過程では、審査結果よりむしろ附帯意見が重視されるべきことが多く意見陳述されています。附帯意見は、橋本健議長が市民の不満に真摯に対応すること、不適切な言動を厳に慎むことを求めています。

### ●審査会の構成

委員長 門田直樹

副委員長 長谷川公成

委員 藤井雅之、堺剛、笠利毅、徳永洋介、宮原伸一

なお、審査結果報告書の全文を市議会ホームページで公開しています。

## 個人質問



**Q** 市民からの評価を基本とする外部評価を、職員の人材育成に生かすことができないものか、市の見解を伺う。

**A** 部長 市民から直接ご意見をいただく方法は、電話や窓口での対応や、市民の意見箱やホームページからのメール、市民意識調査などがあり、市民の声を多く集めることにより職員に対する評価が見えてくるものと考えます。今年度人材育成基本方針の改訂にあたり、その過程における策定委員会の協議の中で議員の提案も参考にさせていただきながら検討したいと考えています。



**問** 市民による職員評価の導入  
**笠利毅** 議員

**全質問項目**  
 ◇市職員の市民による評価導入について  
 ◇市民提案事業支援制度の導入について  
 ◇中学校給食実現のための資金計画について

## 行政視察報告

### 総務文教常任委員会

日程：平成30年5月9日(水)～5月11日(金)

- あさひAEDサポート事業におけるAEDの有効活用について  
愛知県尾張旭市

AEDの24時間利活用を可能とし救命率向上を図るため、市内すべてのコンビニエンスストアにAEDを設置した取り組みについて視察しました。

- 図書館運営事業「元気配達便」について / 愛知県田原市

図書館への来館が困難な高齢者や障がい者を対象とした図書の配達、貸出サービスを通して、市民の心と体の健康を保つ取り組みについて視察しました。

- 市立の小学校と特別支援学校の併設整備と運営について

愛知県刈谷市

肢体不自由児の長時間通学を、既設市立小学校との併設整備により早期解消すると共に医療機関との支援体制の構築などにより理想的に整備された教育環境を視察しました。



### 環境厚生常任委員会

日程：平成30年5月17日(木)～5月18日(金)

- 呉市国民健康保険事業の医療費適正化の取り組みについて  
広島県呉市

いち早くレセプトのデータベース化に取り組み、データに基づく保健事業により着実に効果を上げてきた先進自治体である。レセプトデータベースの導入の経緯や効果の内容について視察しました。

- 「おのみち幸齢プロジェクト」の取り組みについて

広島県尾道市

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるよう13にわたる事業が展開されており、それぞれの事業内容について視察しました。



## 所管調査報告

### 建設経済常任委員会

日程：平成30年5月7日(月)

- 太宰府市の下水処理に関する地域共同施設運用について  
毎年数億円規模の負担金を拠出している、御笠川浄化センターの運用状況を現地視察しました。



平成29年度

# 政務活動費 収支報告

(単位：円、%)

会派・議員名	交付額	支出額	市への返還額	執行率
こうめいとう だざいふ しぎだん 公明党太宰府市議団 (2人) 小島真由美、堺 剛	150,000	1,240	148,760	0.8
さい こう 幸 光 (6人) 宮原伸一、陶山良尚、原田久美子、 船越隆之、入江 寿、柳原莊一郎	450,000	43,245	406,755	9.6
だざいふ しみん 太宰府市民ネット (2人) 村山弘行、徳永洋介	150,000	105,760	44,240	70.5
だざいふ しんせいかい 太宰府新政会 (4人) 長谷川公成、橋本 健、上 疆、木村彰人	300,000	39,175	260,285	13.2
にほんきょうさんとう だざいふ しぎだん 日本共産党太宰府市議団 (2人) 神武 綾、藤井雅之	150,000	2,600	147,400	1.7
門田直樹	75,000	12,767	62,233	17.0
笠利 毅	75,000	10,496	64,504	14.0
合 計 (18人)	1,350,000	215,823	1,134,177	16.0

(平成30年1月1日から平成30年3月31日分の報告となっています。支出の領収書は市議会ホームページで公開しています)

政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付されるものです。太宰府市議会では、1人当たり月額2万5千円が交付されています。

今後とも、政務活動費を有効的に活用し、調査・研究の成果を市民の皆さんに還元するとともに、市政発展のために生かしていきます。

## 永年勤続表彰



市議会議員として、15年にわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、全国市議会議長会から橋本健議員、門田直樹議員が表彰されました。

橋本 健 議員 (写真左)、門田 直樹 議員 (写真右)

### ◆編集後記◆

この時期は大雨が降るたびに、河川の氾濫、土砂災害等が発生してないかいつも心配になる。その心配が今年も現実のものとなってしまった。

昨年の九州北部豪雨に続き、先月西日本を中心に記録的な豪雨が襲った。多くの犠牲者が出るなど甚大な被害をもたらした。各地の状況を映像で見ると想像を絶するほどの光景が広がり、豪雨災害の恐ろしさを目の当たりにするとともに、他人ごとではないと改めて認識したところでした。

この度の災害で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の一日も早い復興を願うばかりであります。

災害が発生した時に議員はどのような行動をとるべきか。ここ数年、災害時など非常時に議会や議員が行うべき役割、行動指針を定めた業務継続計画(議会BCP)を策定する議会が増えている。私たち議員も災害に備えて、市民の安全安心のために日頃から災害発生時の対応をしっかりと考えていくときではないか。

(良)

### 議会広報特別委員会

- 委員長 原田久美子
- 委員 木村彰人
- 委員 陶山良尚
- 委員 入江寿
- 委員 堺剛
- 委員 笠利毅
- 委員 柳原莊一郎

太宰府市議会事務局 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 ☎092(921)2121(代表)  
ホームページアドレス <http://www.city.dazaifu.lg.jp>